

私たちがキリストの奥義を語れるように、祈ってください。

イザヤ51:1

2014(26)年 週 報

8月17日

「パウロのお願い」

第3聖日

(I テサロニク連続講演第18回)

3365号

聖言

だれも悪をもって悪に報いないように気をつけ、お互いの間で、またすべての人に対して、いつも善を行なうように務めなさい。いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。すべての事について、感謝しなさい。これが、キリスト・イエスにあって神があなたがたに望んでおられることです。テサロニケ I 5:15~18

礼拝の恵み⑬ 第一七章

第六部 礼拝のための力

礼拝のための力は神の第三位、聖霊である。

第二節 聖霊のみわざ

(五) 信者との関係(ヨハネ一六ノ八〜一一)。

a) 聖霊は魂をよびさまして、キリストへの信仰へ導く

「人々はこれを聞いて心を刺され。ペテロとほかの使徒たちに、『兄弟たち。私たちは、どうしたよいでしょうか。』

と言った。」(使徒二ノ三七)

b) 聖霊は信者に内在してあがないの日まで聖霊の証印を信者に与える「神の聖霊を悲しませてはいけません。あなたがたは、贖いの日のために、聖霊によって証印を押されているのです」(エペソ四ノ三〇)

c) 聖霊はクリスチャンに光明を与える。「神はこれを、御霊によって私たちに啓示されるのです。御霊はすべての事を探り、神の深みにまで及ぼされるからです。・・」(コリン前二ノ一〇〜一六)

d) 聖霊は信者にすべての真理を知らせる「しかし、その方、すなわち真理の御霊が来ると、あなたがたをすべての真理に導き入れます。」(ヨハネ一六ノ二三)

e) 聖霊はクリスチャンに力を与え奉仕させる(使徒一ノ八)

f) 聖霊はクリスチャンの生活の中に実を結ばせる (ガラ五ノ二二、二三)

g) 聖霊はキリストに栄光を得させる(ヨハネ一六ノ一四)

(「礼拝」APギブス著)

イエス・キリスト聖成伝道教会・東洋聖書神学院・聖成基督教団

牧師 山本 稔 〒653-0812 兵庫県神戸市長田区長田町1丁目2番6号

電話：FAX (078) 691-1419 郵便口座番号 01170-3-20374

<http://jchec.org/>

minoru_yamamoto@hotmail.co.jp メール m7-inoru@ezweb.ne.jp